

Quarterly Report

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

広報・IR部 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7
TEL: 03-6202-5270(代表)
www.ms-ad-hd.com

立ちどまらない保険。

MS&AD
INSURANCE GROUP

2013年10月30日

2013年度第2四半期（7月～9月）のトピックスをご案内します。

1. 2013年7～9月の三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の営業概況（単純合算）

* 確報ベース、傷害・一般計には長期医療を含む

第2四半期は、全種目とも前年同期比で増収し、一般計で6.3%の増収となりました。

（金額単位：百万円）

| 種目名 | 第2四半期（7～9月） | | 年度累計（4～9月） | |
|-----|-------------|--------|------------|--------|
| | 収入保険料 | 増収率（%） | 収入保険料 | 増収率（%） |
| 自動車 | 303,438 | 2.1 | 632,766 | 2.1 |
| 自賠責 | 90,209 | 16.0 | 177,701 | 14.7 |
| 火災 | 120,360 | 11.1 | 228,755 | 8.9 |
| 傷害 | 59,258 | 1.7 | 112,092 | 0.6 |
| 新種 | 77,328 | 9.0 | 166,899 | 3.3 |
| 海上 | 26,639 | 7.8 | 59,215 | 6.4 |
| 一般計 | 677,232 | 6.3 | 1,377,429 | 4.9 |

2. 主なニュースリリース（2013年7月～9月） ※カッコ内はニュースリリースの日付

（1）MS&ADホールディングス

○三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社および三井住友海上あいおい生命保険株式会社の機能別再編について～世界トップ水準の保険・金融グループの実現に向けて～（9月27日）

当社、三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保および三井住友海上あいおい生命は、MS&ADグループの持続的な成長と企業価値向上を図るべく、持株会社傘下の保険会社の再編について協議を行い、9月27日付で「機能別再編に関する合意書」を締結しました。

（2）グループ各社

① 国内事業

○主要商品パンフレットにユニバーサルデザインを採用（7月1日）

三井住友海上は、保険募集ツールのさらなる品質向上を目的として、10月から個人・法人向けの主要商品パンフレットのデザインを一新しました。新パンフレットは、「人にやさしい」「わかりやすい」「環境にやさしい」をコンセプトとし、ユニバーサルデザインを採用しています。また、法人向けの商品パンフレットについては、リスクと補償内容を視覚的に把握できるよう、デザインを統一しました。

○終身介護保障特約の販売好調 ～累計販売件数が1万件を突破～（7月10日）

三井住友海上あいおい生命は、2012年12月に発売した合併後初の新商品「終身介護保障特約（払込期間中無解約返戻金型）」の累計販売件数が2013年6月末で1万件を突破しました。公的介護保険制度にも連動したわかりやすい保障内容、豊富なお支払いのバリエーション、低廉な保険料等がお客様から好評をいただいています。

○「中小水力発電総合補償プラン」の販売開始について（7月17日）

三井住友海上は、7月から、中小水力発電事業者を対象に、保険とデリバティブを組み合わせた「中小水力発電総合補償プラン」の販売を開始しました。同プランは、中小水力発電事業者を取り巻くリスクを総合的に分析し、お客さまが必要な補償を合理的に手配できるよう、火災保険（財物・利益）、土木構造物保険、賠償責任保険、天候デリバティブをパッケージ化したものです。

○公式ホームページ（パソコンサイト）をリニューアル（7月19日）

あいおいニッセイ同和損保は、7月に、公式ホームページ（パソコンサイト）を全面的にリニューアルしました。アクセスログやカスタマーセンター等に寄せられたお客さまの声を分析し、操作性と情報の必要性を検証した結果、できるだけ多くのお客さまに快適にお使いいただけるよう、タッチ操作に対応した大きなボタンや、動画による操作案内を用意しました。

○保険契約に関わる手続きを一括管理する「契約管理システム」を刷新（7月26日）

三井住友海上プライマリー生命は、契約後の各種サービスを効率的に提供する基盤づくりの一環として、保険契約に関わる手続き全般を担う「契約管理システム」を刷新し、7月から稼働を開始しました。従来のパッケージシステムから、最新の技術を取り入れた自社開発システムへ刷新するとともに、既に契約いただいているお客さまの情報も新システムへ一本化することで、お客さまサービスの向上と社内体制の一層の強化を実現しました。

○地震保険を分かりやすく伝えるタブレット向け動画コンテンツをリリース（9月3日）

あいおいニッセイ同和損保は、お客さまのリスク状況のチェックや、それぞれのリスクに応じた保険提案・アドバイス等を行うタブレット端末向けアプリ「TOUGH PORTAL」（タフ・ポータル）を、代理店向けに提供しています。7月からは、「TOUGH PORTAL」の新たな機能として「タフ・住まいの保険プレゼンテーションアプリ」リリースし、同アプリ内に、地震保険を分かりやすく伝えることができる動画コンテンツを開発しました。

○スマートフォン向けアプリ「スマ保」の法人向けサービス開始について（9月18日）

三井住友海上は、10月から、企業のお客さまを対象に、スマートフォン向けアプリ「スマ保」を活用した自動車事故の防止サービスを開始しました。新サービスでは、従業員がスマ保で実施した「『運転力』診断」の結果を集計・分析し、専用のWebシステム上で管理責任者へ開示します。会社全体と従業員個人の分析結果をそれぞれ表示できるため、企業による事故防止対策のほか、従業員への安全運転指導などにも活用いただけます。

○変額終身保険「かがやき、つづく」の販売を開始（9月30日）

三井住友海上プライマリー生命は、10月から、円建ての変額終身保険『かがやき、つづく』の販売を開始しました。株式・債券・商品・通貨の4資産へ分散投資し、世界経済への投資をほぼ網羅することで、中長期的に安定した資産の成長を目指します。あわせて、4資産への配分割合を年2回見直すほか、リスクコントロールを日次で行うことで、インフレやマーケットの急激な下落への備えを図ります。

○外貨建定額終身保険の累計販売件数が10万件に到達（9月30日）

三井住友海上プライマリー生命では、2012年2月に発売した外貨建定額終身保険の累計販売件数が、2013年9月末に10万件を突破しました。豪ドルを中心に日本円より比較的高い利率で運用できる「外貨建て運用」の魅力や、日々の為替変動を気にせず運用できる「円建て資産自動確保」機能等がお客さまから好評をいただき、発売以来約1年7ヶ月で、累計販売件数が10万件、累計販売額が5,000億円を超える、大きなヒット商品となりました。

○企業・団体向け保険商品の福利厚生サービス拡充（9月30日）

あいおいニッセイ同和損保は、10月に発売する企業・団体向け商品「団体総合生活補償保険」において、従業員向けの福利厚生サービスを拡充しました。本サービスの拡充により、企業で働く従業員の皆さまの健康・医療や介護等に関する悩みの解消を図り、より安心して働ける環境づくりを目指します。

② リスク関連事業

○日本人初「BCI Asia Awards」受賞（9月26日）

株式会社インターリスク総研では、9月5日に、「BCI（※）」が実施する「BCI Asia Awards」において、所属コンサルタントが日本人初となる「BCM Consultant of the Year」を受賞しました。今回の受賞は、BCMに関する知識や経験のほか、BCMの普及啓発活動、BCIの国際的な活動に対する貢献などが高く評価されたものです。

※BCI：BCM（事業継続マネジメント）の普及・啓発を推進する国際的な非営利団体。

③ 環境・社会貢献活動・スポーツ

○eco保険証券をご選択のお客さまにベルマークポイントを追加（8月8日）

あいおいニッセイ同和損保は、損害保険会社で唯一、ベルマーク運動への協賛を行っています。10月からは、同社の新サービス「eco保険証券」を選択いただいたお客さまへ、ベルマークポイントを5点追加付与することとしました。

○会社企画の絵本が完成、書店で発売（9月24日）

あいおいニッセイ同和損保は、商品ブランド“TOUGH（タフ）”のマスコットキャラクターであるシロクマの親子「タフイー&ハッピー」が主人公の子ども向け絵本を企画し、ポプラ社を通じて書店での販売を開始しました。完成した絵本には、交通ルール遵守の大切さをテーマに、交通事故防止・低減に対する子どもたちへのメッセージが込められています。また、地域に根差した社会貢献活動の一環として毎年実施している、「子どもを対象とした寄付」の寄付先である児童養護施設などにも寄贈します。

○三井住友海上女子柔道部

・「2013グランドスラム・モスクワ」（7月21日）

ロシア・モスクワで開催された「2013グランドスラム・モスクワ」に新井千鶴選手（70kg級）が日本代表として出場し、準優勝しました

・「2013世界柔道選手権・リオデジャネイロ大会」（8月29日～9月1日）

ブラジル・リオデジャネイロで開催された「2013世界柔道選手権大会」に阿部香菜選手（IJFランキング4位）が日本代表として出場し、5位に入賞しました。また、9月1日に開催された国別団体戦にも中堅として出場し、日本代表女子チームの優勝に貢献しました。

・「第43回全日本実業柔道個人選手権」（8月31日～9月1日）

兵庫県・尼崎市で開催された「第43回全日本実業柔道個人選手権大会」に8名の選手が出場し、山岸絵美選手（48kg級）が優勝、玉置桃選手（57kg級）、塩瀬絢子選手（63kg級）が準優勝、石井優花選手（70kg級）が3位に入賞しました。

・「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」（9月7日～9月8日）

埼玉県立武道館で開催された「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」に5名の選手が出場し、新井千鶴選手（70kg級）、稲森奈見選手（78kg級超）が優勝、玉置桃選手（57kg級）、吉村静織選手（78kg級）が3位に入賞しました。また、大会後の強化委員会にて「世界ジュニア柔道選手権大会」の選手選考が行われ、新井選手、吉村選手、稲森選手の3名が日本代表に選出されました。

④ その他

○「オヤノコト. エキスポ2013」への出展について（7月24日）

あいおいニッセイ同和損保は、7月27日～28日に東京国際フォーラムにて開催された「オヤノコト. エキスポ2013」に、前年に続き今年も出展しました。「オヤノコト. エキスポ」では『「オヤノコト」世代が、親に変わって必要な情報を集め、かつ自分たちのライフスタイルもこれまでどおりに維持できるようにしよう』というテーマのもと、さまざまな業態の企業が「親のこと」に役立つ商品や情報を発信します。同社では、「これからの毎日を安心して過ごしていただくための保険に関する情報」をさらに多くの方に知っていただくことを目的として、プロ代理店組織である「AD全国プロ会」メンバーが介護保険に関する「疑問」や「不安」等の声にお答えする『保険相談会』を実施しました。

以 上